

平成24年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	国際テロ対策データベースシステム		担当部局	警備局外事情報部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度～		担当課室	国際テロリズム対策課		国際テロリズム対策課長 櫻澤 健一		
会計区分	一般会計		施策名	5 国の公安の維持				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	緊迫化する国際テロ情勢に鑑み、警察庁における情報分析機能を強化することで、国際テロの未然防止に万全を期する。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	国際テロ対策データベースシステムは、警察庁に整備され、都道府県警察による情報収集活動、外国治安情報機関との情報交換等により得られた各種情報を蓄積していき、検索等を通じた情報分析を可能とするシステムである。本装置は、平成21年度に高度化更新を行ったものであり、今後も当該システムを継続して利用する必要があることから、引き続き機器等を借り上げるものである。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	23	11	3	3	3	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	23	11	3	3	3	
	執行額	11	3	3				
執行率(%)	48%	27%	100%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 我が国における国際テロの未然防止 (参考指標) 我が国における国際テロの発生状況		成果実績	件	0	0	0	
			達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	使用回数(日常的に使用)		活動実績 (当初見込み)			()	()	()
単位当たり コスト	3,226千円 / 年		算出根拠	年間執行額				
平成 24・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	賃貸借料	3	3					
	計	3	3					

事業所管部局による点検				
	評価	項目	評価に関する説明	
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	緊迫化する国際テロ情勢に鑑み、警察庁における情報分析機能を強化することで、国際テロの未然防止に万全を期することは、国の公安の維持に必要なものであり、国が実施すべき事業かつ優先度が高い事業である。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	国際テロの未然防止のための情報分析機能の強化という事業目的に即し必要なものに限定されている。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
		受益者との負担関係は妥当であるか。		
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本システムの活用により、警察庁における情報分析機能を強化し、国際テロの未然防止に資するものである。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
		類似事業名とその所管部局・府省名		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
点検結果	<p>1 支出先・使途の把握水準・状況 本事業は警察庁において契約しているため、支出先・使途は把握している。</p> <p>2 見直しの余地 国際テロ対策データベースシステムは、警察庁における情報分析機能の強化に資するものであり、国際テロ対策上、必要不可欠なものであることから、本事業を引き続き実施する必要がある。 また、契約内容の見直し等に関しては、今後も必要に応じて実施する。</p>			
	予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>1 支出先・使途等の事態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。</p> <p>3 レビューシート分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>			
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	現状通り	特になし		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)				
特になし				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	当初6-4	平成23年行政事業レビュー	36	

警察庁
3百万円

〔 国際テロ対策データベース
システムの借上げ 〕



<賃貸借料>
【随意契約(その他)】

A.(株)日立製作所
3百万円

〔 国際テロ対策データベース
システムの賃貸 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

A.(株)日立製作所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃貸借料	機器等の借り上げ	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	機器等の賃貸	3	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

国際テロ対策データベースシステム



海外出張により
収集した各種情報



国内外関係機関との情報
交換から得た情報



公開資料から入手
した情報



情報の登録・検索

H21度
・ハードウェアの更新
・開発用ソフトウェアの導入

国際テロ対策データベース

国際テロの未然防止に向けた情報収集・分析の強化